

圖面來歴

昭和19年8月 M甲2型船用T-シ
日立造船所設計部製作

第2684號船

M甲2型戰標船

要目表

秘級

(船体部)

尺度

日立造船株式会社
櫻島造船所設計部船設課

部長	課長	主任	調査	擔任	製圖

作圖 19年8月16日 入庫 年 月 日

出圖 日附		關係 欄

類別	整番

圖番

表紙共六枚

0355

M甲2型戰標船要目表 (船体部)

1. 船体主要寸法等			第三船艙		
全長	152.70	米	第二甲板間貨物艙	1015.38	立方
長+ (垂線間)	142.00	米	甲板間 (第二甲板上)	7516.69	立方
幅 (型) 上甲板=於テ	19.577	米		660.97	立方
() 第二甲板=於テ	19.000	米	總合計	11934.36	立方
深+ (型) 上甲板舷側迄	12.000	米	(四) 外容積		
計画滿載吃水 (型)	8.800	米	第一船艙	713.42	立方
全上排水量	13200.00	噸	第二船艙	985.19	立方
全上方形肥着係數	0.528		第三船艙	1084.98	立方
速力			第二甲板間貨物艙	1052.84	立方
最強速力 (試運転時 1000 馬力加)	35.19.5	節	甲板間 (第二甲板上)	7851.57	立方
航海速力 (經濟出力 8000 馬力場合)	35.17	節		714.07	立方
甲板層數	2		總合計 (V)	13402.07	立方
甲板間、高+			搭載得+貨物重量 (W ₂)		
上甲板 第二甲板間	3.850	米	V/W ₁	2.07	噸/立方
第二甲板 第三甲板間	3.000	米	V/W ₂		
船橋樓甲板高	2.300	米	水艙容量		
上部船橋樓甲板高 船首樓甲板高			第二深養正水艙 (左)	220.56	立方
船尾樓甲板高			(右)		
甲板室、高+			第四養正水艙 (左)	109.19	立方
上甲板室	2.300	米	(右)		
船橋甲板室			合計	659.50	立方
上部船橋甲板室			飲料水艙		
航海船橋甲板室			清水槽	204.49	立方
船首尾樓甲板室				10.00	立方
2. 噸數資格				(214.49)	立方
總噸數	3997.50	噸	第一脚附水艙清水艙	226.41	立方
純噸數	3555.50	噸	第六 (右)	117.49	立方
資格	第一級船		第六 (左)	182.09	立方
航行區域	速洋		第六 (右)		
3. 搭載能力其他			脚附水艙兼水艙 (右)	293.70	立方
載貨重量 (W)	3560.00	噸		311.56	立方
載貨容量			船首水艙	120.00	立方
(1) 内容積			船尾水艙	126.34	立方
第一船艙	644.74	立方	合計	1769.17	立方
第二船艙	956.23	立方	燃料油艙容量		
			第一深燃料油艙 (左)	380.66	立方
			(右)	374.32	立方

0356

第三燃料油艙(左)	50.17	AL
(右)		
第三深燃料油艙(左)	105.14	
(右)	99.39	
第五燃料油艙(左)	99.38	
(右)		
燃料油沈澱艙(左)	55.44	
(右)	52.32	
計(イ)	136.84	
第二脚付水酸燃料油艙(左)	78.51	
(右)		
計(ロ)	157.02	
合計(イ)+(ロ)	152.64	
ガゼレ油艙	24.69	AL
油溜艙(左)	4.51	
(右)		
冷蔵庫容積		
肉庫	23.10	立方
第一野菜庫	39.10	
第二野菜庫	19.30	
鮮魚庫	32.70	
廊室	17.80	
合計	132.00	
糧食庫	164.74	立方
特殊品倉庫容積		
前部	133.20	立方
後部	86.50	
合計	219.70	
4. 艙口及デッキ等		
艙口名	長さ × 幅(米)	枚数
第一艙口 上甲板	15.00 × 4.50	1
第二甲板	4.80 × 3.00	2
第二艙口 上甲板	15.70 × 4.50	2
第二甲板	6.80 × 3.00	2
第三艙口 上甲板	8.25 × 3.00	1
第二甲板		
(第一艙口前方)		1

0357

5. 甲板機械	数	型 式	寸 法	備 考
揚 錨 機	1	横ニ汽筒式	320 x 360	
揚 貨 機	18	横ニ汽筒式 (ダブルシングル両用)	200 x 300	
	2		230 x 300	
特殊揚貨機	2		200 x 300	第二甲板特殊搭載物 横移動
	2	横ニ汽筒式 ダブル	250 x 300	縦移動
繫 船 機	2	横ニ汽筒式	200 x 300	
操 舵 機	1	竖ニ汽筒式	200 x 240	
電動冷却機	2組	メチール式	蒸機 2x10 HP 冷却水ポンプ 1x2 HP	18,000 Kcal
電動通風機	5	水密通風型	5 HP 800 RPM	
	3	閉鎖通風防滴型	7.5 HP 700 RPM	

6. 無線電信装置

主	送信機	1	長中波	出力 500 W	
		1	短 波	500 W	
装	受信機	1	長中波	四球オートゲイン式	
置		1	短 波	八球スーパー	
	電動発電機	2		3 KVA 5 HP	
補	送信機	1	中 波	出力 50 W	
装	受信機	1	全 波	七球スーパー	
置	電動発電機	1		1/4 KVA 0.45 HP	
	方位測定機	1	中 波	五球オートゲイン式	

7. 航海用機器及諸装置

乾輪羅針儀	1組				
(全從羅針儀	5	須式 14型)			
電気測程儀	1				
電動測深儀	1	直 塔	220 V 1.5 HP		
ナビー装置	1組	(ディーゼル発電機	80 HP 1500 RPM)		
消火設備		蒸 氣			
暖房設備					

8. 重量重心其他

(1) 重量

船 殻	4,310.00 吨
機 関 (缶水 + 缶ム)	831.50
電 氣	52.50
特殊設備	33.50
固定バラスト	700.00
軽荷重量	7,084.50

(四) 重心其他

項目	状態	軽荷状態	空艙状態	満載状態	満載消費状態
排水量	(吨)	7,084.50	8,616.26	12,266.09	9,667.41
前部	(米)	3.952	5.147	6.370	5.655
吃水後部	(米)	5.912	6.271	8.322	6.748
平均	(米)	4.932	5.709	7.346	6.202
トリム(縦)	(米)	1.960	1.124	1.952	1.093
⊙B(縦)	(米)	1.60(船)	4.00	1.900	1.820
⊙G(米)	(米)	3.490	2.420	5.110	2.750
KM	(米)	8.660	8.510	8.640	8.500
KG	(米)	8.050	7.330	6.950	7.560
GM	(米)	6.10	1.180	1.690	940
備考					

9. 乗組員数及臨時乗客

(イ) 普通乗組員

甲板部員		機関部員		事務部員其他	
船長	1	機関長	1	首席通信士	1
一 運	1	一 機	1	次席	3
二	3	二	5	事務長	1
三	2	三	5	事務員	2
甲板長	1	操機長	1	司厨長	1
船匠及庫手	2	操機手	6	調理員	10
操舵手	6	機関員	20	司厨員	8
甲板員	18				
計	34	計	39	計	26
豫備員	16				
合計	115				

(ロ) 特殊乗組員

泛水隊員		砲隊員		(ハ) 臨時搭載員	
隊長	1	1		將 校	32
將 校	1	19		下士官兵	1,466
下士官兵	90	324			
計	92	344		合計	1,498
合計	436				

總 合 計 2047

10. 端 艇

数	大 小	定 員
S.B.C.	4	10,350 × 2,350 × 1,400

0359

機 関 部

主 機 械

型式及台数	(2台) 甲50型1号 2基
合計軸馬力	合計 8000 x 111
×	定格(1) 9000 x 116
回 転 数	最大(1) 10000 x 120
	加速(1) 5800 x 86.5

蒸気圧力及温度 飽和 18.5[°]/1cm²

主 汽 機

型式及台数	径21号水管缶(電曲)2基
寸法(外径×木下径)	1200 ^{mm} ×650 ^{mm}
蒸気圧力及温度(給水温度)	飽和 22 [°] /1cm ² (給水40 [°])

補 助 機

型式及台数	(1) 1号乾燥機1基
寸法 (径)	4300 ^{mm} ×2300 ^{mm}
蒸気温度及給水温度	飽和 16 [°] 、60 [°] C

主 復 水 機

型式及台数	甲50号1型主復水機
	(下置型横筒表面式)2台

軸 系

推進軸	340 ^{mm} 主推進軸1本
中間軸	340 ^{mm} ×1050 ^{mm} 2本
船尾軸	380 ^{mm} ×8036 ^{mm} 2本
推進軸	12800 ^{mm} 2本

推 進 器

型式及台数	鋼鋼10 ^{mm} 曲量相減機
	(径×内径×尾根)
直径×ピン径	1600 ^{mm} ×5175 ^{mm}
展用投影面積	6.803 ^m ×5.423 ^m